

全国女性団体 連絡協議会 (旧婦人会)

いま、ガガやいて活動している
女性たち
ぐっとアップ!

2023
1
NO.557

編集・発行 全国女性団体連絡協議会 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-17-14
電話 03-3407-4303(代) http://www.chifuren.gr.jp
共催:全国女性会館



一般財団法人
全国女性会館
渋谷駅から徒歩5分
レンタル会議室
全国女性会館2階
広さ90㎡ スクール形式約60名可
お問合せとお申込み
Tel. 03-3407-4301
(平日午前9時～午後5時)

食品ロス削減国民運動のロゴマーク
「ろすのん」
NO-FOODLOSS PROJECT
私達はこの運動を推進します!

5ら5らコミュニティに
「ぜんちふれん」
公式アカウントオープン!
QRコード

アースエコ
プラスチック資源の削減、リサイクルの促進で
CO₂排出を減らし、地球環境保全に努めます。

ウクライナ大使館で義援金300万円を贈呈



ロシアのウクライナ侵攻から10ヶ月が過ぎようとしていた12月14日、全国女性団体連絡協議会櫻井よう子会長と高村里子副会長は、ウクライナ大使館に赴きました。2022年4月に開催した70周年記念式典を皮切りに、全国各地の女性会(婦人会)の皆さんが集めてくれたウクライナへの義援金を贈呈に伺ったのです。出迎えてくれたウクライナ大使館のインナ・イリナさんは笑顔で対応してくださいましたが、時折涙ぐむ場面もありました。電力不足が懸念されるウクライナで、寒さの中、子どもや女性たちが厳しい生活を余儀なくされていることに思いを馳せれば、安全な日本にいても、心が乱れるのは当たり前のことです。ロシアのウクライナ侵攻から10ヶ月が過ぎ、思わぬ彼女から漏れた「私たちの味方が来てくれた」という言葉には感謝や希望や平和への祈りが込められていました。戦争は何も生まず、大きな傷を後世にまで残すものであることは、私たちも体験的に知っています。早く争いのない日常を取り戻せるよう、また次世代を担う子どもたちのために、私たち女性にできることをこれからも続けていくことをイリナさんに伝え、約束しました。

目録
一、金参百萬円也
右ウクライナ支援の
義援金として贈呈
今和四年十月吉日
全国女性団体連絡協議会
会長 櫻井よう子
ウクライナ大使館
賛命全務大臣
セルギイ・コルスネツキ閣下



日本の国土強靱化へ向けて

全国女性団体連絡協議会 櫻井よう子

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。さて皆さんは内閣府が進める「国土強靱化」をご存知でしょうか。日本は度重なる大災害により様々な被害もたらされてきました。1959年の伊勢湾台風を機に我が国の防災対策の原点となる「災害対策基本法」が制定されました。1995年の阪神・淡路大震災は、観測史上最大の震度7の直下型地震が都市を直撃し、多くの家屋や高速道路、高架橋の倒壊と市街地延焼火災が発生しました。この教訓から、住宅・建築物の耐震化、木造住宅密集市街地対策、インフラの耐震性強化などが始まりました。

2011年の東日本大震災は、阪神・淡路大震災を上回るマグニチュード9.0の巨大地震で遡上高が4メートルを超える大津波が発生し、防潮堤を乗り越え多くの被害を生み出しました。帰宅困難者やガソリン不足などの深刻な問題が発生した一方で「石釜の奇跡※」のように日頃の防災教育に基づいた避難行動が命を救った例もあります。これらの教訓から、インフラ整備などのハード対策だけでなく、防災情報の発信や避難訓練などのソフト対策を組み合わせた総合的な対策が組まれるようになったのが「国土強靱化」です。

国土強靱化は、災害に対する事前の備えとして、予断を持たずに最悪の事態を念頭に置き、人命を最大限に守り、また経済社会が致命的な被害を受けずに被害を最小化して迅速に回復する「強さとしなやかさ」を備えた安全・安心な国土・地域・経済社会を構築することを目指しています。

私たちにできる国土強靱化に資する活動は何でしょうか。私たちは長年「防災セミナー」を開催し、災害時の対応を学んできた

※釜石の奇跡
東日本大震災で岩手県の釜石市大槌湾に面した鶴住居地区は、津波で壊滅状態となりました。しかし、この地区の鶴住居小学校と釜石東中学校にいた児童・生徒約570人は、全員無事に避難することができました。これは、子どもたちが、単に運が良かったからというのではなく、この地域で日ごろから行われていた防災教育を受けた子どもたちが、学んだ行動を実践した結果が起こしたものです。

晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

中国ブロック

四国ブロック

九州ブロック



鳥取県



鳥取県会長
平尾節世

地域で みんなで 手を繋ごう

急激な人口減の中で、婦人会は地域づくりに欠かせない団体だと思っています。「生命と暮らし」と、ふるさとを守る「のろーガン」のもと、団体活動の難しい社会ではありますが、今年は会員外の人々を巻き込み、婦人会活動に関心をもち理解して頂ける方法を、役員皆で考えていきたいと思っています。

島根県



島根県会長
野々内さとみ

ブラボー!! 婦人会

コロナのおかげで私たちは多くのことに気づき、学ぶ事ができました。初めは心配だったウエブ会議も上手になりました。人と人の繋がりが、何よりも命が大切であり、地球上の全ての生物が共存する社会を維持しなければと再確認しました。婦人会の立ち位置を守り、私たち「チームしまね」はSDGs12つくる責任、つかう責任に取組んでいきます。

岡山県



岡山県会長
大西泰子

地域の絆づくりの応援隊

今年度、3年振りに来賓を迎える県総会を開催する事が出来ました！「人は支え合って生きていく！人は出会って、一緒に活動することで心も身体も元気になる！」益々の少子、高齢化社会の中、令和5年は、地域の絆づくりの応援隊として、明るく住みよい地域づくりのために、コロナ禍で気づいた心の癒やし事業をプラスして、明るく、元気に、満面の笑顔で、会員が一つになつて活動します。

広島県



広島県会長
弓場美代

健康で明るく楽しい女性会に!

新型コロナウイルス感染者数が減少傾向にあるとホッとする間もなくまた増加! 悲しい平成4年の最後でした。新しい年はこれに挫折することなく、老いも若きもお互いを尊重し、女性会活動状況を共有しながら、一人でも多くの方に女性会に入会して頂くことを心がけ、健康で明るく楽しい女性会にして参りたいと思います。新型コロナウイルス今年こそ終息することを心より願っています。

山口県



山口県会長
藤家幸子

あかるい方へ 今歩

ウイズコロナ時代となり、一年があつたという間に過ぎていきます。人として誰もが共通して持っている時間を、「いかに効率よく能率的に、しかも充実した時間を共有できるのか」模索中です。今年度は山口県連合婦人会創立70周年の記念すべき年にあたります。会員の理解と協力を得ながら、心に残る節目の年にしたいと願っています。

徳島県



徳島県会長
藤田育美

SDGsの万人調査を終えて

コロナ禍においても3年間続けてきたSDGsの認知度調査も今年が最終調査ということで、1万人調査を実施しました。徳島県においては随分認知度が上がり、婦人会の会員も地球環境は身近な問題であると考えられる人が多くなりました。この調査結果については、全国の皆様にお送りいたしますので、是非ご参考にして下さい。

香川県



香川県会長
野田法子

コロナから学び、乗り越えた

コロナに翻弄されたこの3年間、私たちは何を学び、どう変革したか。(1)人間同士の交流、支え合いがいかに大切かを実感、体験で学ぶ。(2)会えない日常を補完するためITを学びネット交流を採り入れる。進化論的に言えば変化を受入れ対応するものが生き残る。今後も、変革を恐れず、リアルを優先にオンラインとの二足三脚活動を続けたい。

愛媛県



愛媛県会長
二好康子

歴史を継いでいながら、新しい時代へ

今年度、二年越しにえひめ婦人大会70回記念大会を開催することができました。婦人会のあゆみをあらためて振り返り、私たちは先輩方が築き上げた素晴らしい歴史と活動を継承しつつ、現代に合った活動へと変化をさせ、私たちの歴史を次世代へとつなげていきたいと思っています。

高知県



高知県会長
山下福恵

2023年新春のあいさつ

皆様、佳き初春をお迎えのこと存じます。旧年中は、櫻井会長様はじめ皆様のご支援で無事過ごしてまいりました。昨年、子育て最中の若いママたちと今後の婦人会の在り方等について話をし、「会長さん、私たちがは力とアイデアがあります」と力強く言われたことに幸せを感じます。本年は、干支の兔のように躍動したいと思ひます。

福岡県



福岡県会長
木下幸子

あと一歩

コロナ禍やロシアのウクライナ侵攻等による影響で心休まる日がありませんが、コロナはもうそろそろ物価高にも負けず、緊迫した国際情勢にも動じず、目の前の課題に取り組みたいと思います。皆さんと気持ちを一つに前に進めれば、皆さんと苦しいあと一歩を踏めれば、万事好転していくと思ひます。

佐賀県



佐賀県会長
山口七重

地域とのつながりは宝物

初めてのイベントを開催して感じたことは、リスクを恐れず、やる気と挑戦する心。今回、婦人会がいかに地域とのつながりを持ち、人を集める力があるか! 昨年は手応えを感じた年でした。来場された方々も「テレビでは大違い。流石口。年齢を重ねても声は良い、迫力はあるし、キラキラ美しさに魅了され、心に残る歌謡ショーでしたの喜びの声。大成功に終えられたことは、婦人会の何よりの自信と財産になりました。

長崎県



長崎県会長
西山智子

小さな積み重ね

「笑いを近くに置くことで「今ここ」を感じる。備えておけば、笑える自分がある。ラツキー・ハッピーと仲良く、生き生き人生! 笑って元気、笑って健康、今日の出会いに感謝、長崎県(東彼杵)でヨガティチャー山下紀美子様より学びました。皆がよりよく生きるために「笑いは、最良の薬である」。

熊本県



熊本県会長
荒木ミドリ

新年明けましておめでと〜ございます。

旧年中は、大変お世話になりました。本年もどうぞ宜しくお願い致します。去年はあわたたしい中にも充実した1年でした。会員の皆さんの御協力のおかげで、色々な行事も実行する事が出来、心から感謝しています。また今年度は、結核予防全国大会が熊本で開催されますので、全国女性会の皆さんの御協力を宜しくお願い致します。

大分県



大分県会長
安部志津子

繋ぐ・繋がるで持続可能な活動を

あけましておめでと〜ございます。私たちが取り巻く社会環境の変化に伴い、婦人会活動も新たな展開を必要とせざるを得ません。昨年の九州地区地域婦人大会、九州ブロック大会で学んだことを活かして、組織、地域の活性化を図るため、どこと繋がるか、誰と繋がるかを常に意識し、今年度は挑戦と飛躍の年にしたいと思ひます。

宮崎県



宮崎県会長
甲斐恵子

笑顔と絆を未来につなごう

これまで続けてきた活動を中心に地域の課題と向き合うと共に、常に化する社会情勢に流されることなく、誰もが安心して暮らせる地域づくり、笑顔と絆のある暮らしを未来につなごう。各市町村での取り組みを尊重し、会員が楽しめる活動を推進して参ります。

鹿児島県



鹿児島県会長
伊佐幸子

社会の変革の時に!

前代未聞のコロナ禍やウクライナ・ロシア戦争等を経験して、世界は今までと違う生活様式、考え方を取り入れざるをえなくなつた。不安定な時代の中で私たち地域女性団体も大きく変わらざるを得ない。先日開催した県民コンサート。県民と共に楽しく歩むことで将来の展望が開かれることに夢を託したい。

沖縄県



沖縄県会長
與那覇信子

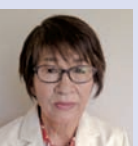
ウイズコロナで活動開始!!

時の流れは変わらないのに私たちが取り巻く社会情勢の変化は超高速である。ロシアのウクライナ侵攻やコロナ感染症の第8波の予想もあり、電力不足や物価高騰等に、私たちが消費者は翻弄される日々です。地域に密着した女性団体として時代に即した社会活動をする研鑽を積み、更に前進し、未来に渡す素地を作つていきたいと心を新たにしています。

北海道・東北ブロック



北海道



北海道会長
柿崎多佳子

人の繋がりを大切に

新たな年です。北方領土(後島)とは僅か24kmの近さ、世界自然遺産の知床羅臼町に於いての第74回北海道女性大会(5月21日)開催に向け、地元と共に準備を進めています。「最果ての地」から伝えたい現在を!!をテーマに、困難な時代こそ、先般が築いた歴史を繋ぐことが出来るように、人と人の繋がりを大切にしたい。

昭和20年の終戦当時、北方領土で何が起きたのか

元島民が強いられた「故郷を追われる」過酷な体験を知ってください。



WEBで無料公開中!



独立行政法人
北方領土問題対策協会



全国の皆様、明けましておめでとうございます。本年が素

青森県
青森県会長
外崎 れい子

山形県
山形県会長
五十嵐 雪子

栃木県
栃木県会長
柳田 京子

東京都
東京都会長
谷茂岡 正子

静岡県
静岡県会長
岩崎 康江

時代と共に
令和4年5月30日の総会で会長に選任されました。よろしくお祈り致します。未だに収束の見えないコロナ禍の中で各種行事が中止や縮小され、婦人会活動にも影響が出てきておりますが、私達の小さな活動が豊かな地域作りへ繋がっていくことを信じ、時代に対応した活動の在り方を考えながら地道に活動を積み重ねていきたいと思っております。

「ありがとう」の言葉を忘れない
新型コロナウイルスの規制が緩和されあたりまえの日常生活に戻れること、新たな温かみのある婦人会活動が出来ることを願っております。また、多くの人に支えられていることを忘れず「ありがとう」という感謝の心を持って前へ進みます。コロナと共に存しながら、事業活動に取り組み地縁組織としての繋がりを大切に会員とのコミュニケーション作りを心がけていきたいと思っております。

明けましておめでとうございます。
コロナが終息を見ることなく令和5年の幕開けとなつてしまいました。世の中はコロナ以前の状態になることを願いつつ動いているのを感じます。私たち全国女性会も遅れをとることなく、前向きに活動して行きたいものです。皆様にとつてこの一年が輝かしいものになることを切に願っております。

変化の人生100年をどう過ごす
令和5年を迎えられて、感謝。私たちが取り巻く課題は数多く複雑多様化しています。今年も確り消費者意識を持って安全・安心な暮らしが続けられますよう努力し、情報提供を連携して行きましよう。

前を向いて
コロナ禍ではありますが、活動頑張っていますか？女性ならではの発想力と行動力を活かして、いつまでも止まることなく、焦らず、恐れず、一歩ずつ踏み出していきましょう。本来の婦人会・女性会としての地域活動を行っていきましょう。

岩手県
岩手県会長
及川 公子

福島県
福島県会長
小林 清美

群馬県
群馬県会長
大竹 恵子

神奈川県
神奈川県会長
石川 壽々子

川崎市
川崎市会長
青木 恵美子

**いのちとくらしと、ふるさとを
まもりつつけるために**
地域を豊かにし、人々が幸せになるため、幅広く社会貢献できる団体であり続け、今年70周年を迎えます。「気候も経済も厳しいこの時期、少しでも心の温かくなる岩手県婦協になりたく」と、願いがから職を全うしてきます。『百年続く、婦人会をめざして』

共に学び、共に喜び
明るくよく笑い、感動を忘れず、一人では出来ないことも、団体が集結して行動すれば社会は大きく変化し展開していくことを期待しています。のん気根気・元氣本氣やる気。ときには立ち止まり、婦人会活動をしながら、男女が対等に共生出来る社会の到来に努力していかねば、多くの問題は解決出来ないのでは、横のつながりが広がる様、それぞれの居場所づくりをし、体を動かしながら、若さと元氣を保ちながら活動！

SDGsを大切に
SDGs活動の推進で「フードセルを集めてポリオウクチンにまた、食品ロスやなくす「フードドライブ」の事業が4年度に始動しました。まだ試行錯誤の段階ですが、会員の皆さんと共に会の活動を地域の皆さんに知って頂きながら、持続可能な社会づくりを目指し、活動が定着することを目指していききたいと思っております。

人生百年時代は明るく元気に！
本年11月21日、22日「全国地域女性団体研究大会」は神奈川県で開催させていただきました。卯年は「成長や増殖など明るい世界が広がっていく年」ということで、この数年の活動の沈滞を挽回し心機一転していく年にしたいと考えています。全国大会に集った皆様と共に、全国の女性の絆を深めていきましょう。

令和五年によせて
昨年は新型コロナウイルスの影響で思うような活動ができませんでした。今年には対応策を講じながら、できる範囲の事業に慎重に取り組んでいく所存です。婦人会が地域密着の活動を通じ自らも学び成長していくためには、会員一人ひとりの意識を大切にしたいと思っております。

宮城県
宮城県会長
鈴木 玲子

埼玉県
埼玉県会長
山田 久子

埼玉県
埼玉県会長
柿沼 トミ子

山梨県
山梨県会長
高村 里子

愛知県
愛知県会長
山田 久子

私達のパワーを地域社会に
昨年開催の宮婦連大会の席上、櫻井よう子全女会長に講演を頂いたことから、改めて会の在り方について考えさせられました。宮婦連は、全県の会員が、これまで活動の中で培ったことを地域に還元し、幸福度指数の高い地域社会作りを目指し行動します。互いに認め合い、讃え合いながらネットワークを広げる活動をしてまいります。

**関東ブロック
中部ブロック
近畿ブロック**


笑顔で品格ある婦人団体活動を！
昨年は、関東ブロック会議の当番県として大変お世話になりました。お陰で成功裡に終えることができ、皆様に感謝です。今、混沌とした時代にあつて、先人達に恥じないような品格ある団体活動が求められております。埼玉県婦連も暮らしの安心安全を始めSDGsの目標に沿い、世界平和への貢献等、笑顔で取り組んでまいります。

焦らずひるまず諦めず
ウイズコロナの中、そんな今だからこそ、各自の持つ知識や経験を活かし、人とのつながりを広げ、地域づくりへと大きな目標を持ち、女性の力で存在感をアピールし、前に前に進みます。どうせやるなら楽しくやろう！の思いで、一人でも多くの人と出会い、伝えることが、いずれかけがえのない大きな財産となるように。焦らず、ひるまず、諦めず。

今こそコミュニケーションを！
令和4年度は、新型コロナウイルス感染症との付き合い方も把握でき、感染予防対策を充分にした上で、3年間滞っていたほとんどの活動を実施することができました。リモート会議から対面に戻ったものも多く、本来の姿であると安堵しています。令和5年度も人と人の繋がりが出来るように楽しみながら活動を進めていきます。

秋田県
秋田県会長
小玉 喜久子

新潟県
新潟県会長
外石 栄子

千葉県
千葉県会長
石橋 きみ江

長野県
長野県会長
中條 智子

富山県
富山県会長
岩田 繁子

元氣な活動を紡ぐ
国中がひとつになつて歓喜したサッカー日本チームに、感動と元氣をもらいました。私たち秋田県婦連も、70余年の歴史を基盤に更なる元氣な活動を紡ぎたいと思ひました。学習と実践の団体として、安全・安心な地域づくりを目指して、コロナ禍の中にあつても、自分達に出来る活動を推進していきたいと考えています。

心豊かな地域社会をめざした活動
ロシア、ウクライナの戦争やコロナウィルス感染症がまだまだやまず世界中で不安・ドル高で経済悪化などの暗いニュースが流れている現在、私達女性会は地域活動を通して心と心の絆を大切に次世代につなぐ社会づくり今年も学び、人と人との交流をめざしたいと思っております。

強い絆、会員増強が急務です
諸事情により一度解散し、マイナスからの再スタートです。コロナ禍の中、各支部との連携の強化、会員増強等四苦八苦しています。今年「70周年を迎え盛大な式典のもと、改めて会の歴史の重み、先輩の方々の御苦労を再認識致しました。無事バトンに次ぎに繋げるよう、力を合せて頑張りたいと思ひます。経験の浅い私達ですが、皆様の御指導宜しくお祈り致します。

縁を紡いで
コロナを経験し日常生活は一変しました。婦人会活動においては、従来の企画を縮小し、事業の実施にあつては、苦渋の判断で中止や延期をすることになった。しかし会員の婦人会に対する思いは深く熱く、支え合い語り合うことで繋がる事ができた。豊かな暮らしを次世代のために、より強く心を紡いでいきたい。

来た道を再び繰り返し返さない
私は、終戦の年八月一日の富山空襲を知る一人です。今、遠くウクライナ空襲の報道に接し、母の手にすがり夜道を歩いた往時の空襲の恐怖を思い出します。そして、戦争が残っていたものは、一体何だったのか、という虚無感だけが残っているのです。この際、未来を担う子供達のために戦争回避の道標を全国の皆様と共に考えてみようではありませんか。

見つめています。未来の豊かな生活環境。
looking toward a future.



食品ロスを無くそう！



関東商事グループ
代表取締役 櫻井よう子
株式会社 土浦関東商事
関東商事株式会社 有限会社総合整備 株式会社 つくばESSA



岐阜県
知恵はたからもの
 コロナ対策を守りつつ、活動を実施しています。感染がいまだ治まらない状況の中、出来るのか中止するのか判断するのに心配で悩みます。しかし、活動は縮小しつつも計画は実行していきたい。婦人会は活動を通してお互いに学びあう、素晴らしい力を持っています。若い世代をまきこんで明るい地域づくりに取り組みます。みんなの知恵は宝物です。そして活動は楽しくあるよう心がけます。



岐阜県会長
竹中 昌子

福井県
人とのつながりを大切に!!
 このコロナ禍の中、私たちは対面行事の重要性を知り、先人からの継承を大切にしながら、新しいことに恐れず挑戦すること、時を有効に使い、人とのつながりを大事にしながら、地域コミュニティを守る活動をするのが本来の社会教育の在り方だと再認識しました。私たちは、今を変える力をつけることが必要です。今後も、全国の仲間と共に、皆さんで知恵を出し合います。



福井県会長
田村 洋子

石川県
いしかわ百万石文化祭2023
 令和五年に文化の祭典が石川県で開催されます。第38回国民文化祭と第23回全国障害者芸術・文化祭の統一名称です。加賀百万石が育んだ能楽や邦楽、伝統工芸、茶道や華道といった伝統文化、祭りや伝統料理など多彩な文化が盛り込まれています。婦人会は多方面で連携しながら協力します。是非ご来県ください。



石川県会長
能木場 由紀子

京都府
新春に思う今年の抱負
 2023年のお正月を迎えて、一番に頭をかすめましたのが、2024年に全国の皆様をお迎えするという重責、責任の重さ考えれば、身に余る大仕事であると思うと気が遠くなりそうです。しかし、日にちが経てくれば、皆さんをお迎えるために準備は進められています。京都府は本年文化庁をお迎えします。京都から日本の、そして京都の文化を世界に向けて発信するためです。私たちも自分の組織に見合った規模で京都に来て下さる方々に、京都の文化を発信していきたいと考えています。そのために、本年は地元文化も含め、広く深い京都の文化を学びたいと考えています。



京都府会長
安井 美佐子

滋賀県
100年先の未来を見つめて
 2023年「癸卯」の年は「これまでの努力が花開き、実り始める」という縁起の良い年だそう。石けん運動から40年余り、粉石けんも新しくなりました。100年先の琵琶湖を守るために、滋賀ふれんどしかできないことがあります。今年も私たちは一丸となって活動を続けてまいります。



滋賀県会長
鵜飼 淳子

三重県
新年おめでとうございませう。
 三重県女性会の今年の指針 誰一人取り残さない、まさかの時の助け合い 全国女性団体連絡協議会のみならず、よろしくおねがいいたします。



三重県会長
梶田 淑子

和歌山県
充実と連携を!!
 昨年11月近畿ブロック会議では、代表者が集い、組織の充実と持続可能な地域社会づくりを目指し、共に学び語り合いました。令和5年は、全国の皆さんともさらに連携を深めたいと思います。この広報紙に色々な情報をお寄せいただきたいと考えます。充実こそ、私たちの未来があるのではないのでしょうか。



和歌山県会長
宗 眞紀子

奈良県
前進と挑戦の婦人会に
 コロナの関係で何もかも中途半端なこの二、三年でしたが、そのおかげでどの様にして活動が出来るのか、少しずつながら見いだす事が出来てきた様に思います。なので今年には「前進と挑戦」と題して活動を広め、何事にもチャレンジ精神で活動を広げて行きたいと思っています。



奈良県会長
岡波 圭子

兵庫県
明るい地域社会へ
 昨年度はコロナ禍の中、できる限りの対策を行い、県婦人大会を盛大に開催することができ、また各地域でも感染症対策を工夫して、三世代交流体験事業を行うことができました。また、今後もSDG's達成に向け、私達婦人会が永年取り組んできた、環境問題・消費者保護活動・地産地消・男女共同参画・食品ロス削減等の活動を継続して実施していきたいと思っています。



兵庫県会長
友藤 富士子

大阪府
皆さんと連携を大切に
 新型コロナ禍、なかなか活動が出来ない中で、環境問題、地球温暖化、私達に出来る事から始め、防火防災は、一人ひとりの知識と認識が大切です。「SDG's」の課題と目的を共有して行きたいと思えます。会員の増強も努力したいと思っています。他の市町村にも働きかけを行いたいと思えます。



大阪府会長
木村 眞知子

LPガス 人と地球にスマイルを

正しく使おう、安心安全な暮らしを応援します。

Life Power LPガス。

災害にも強いLPガス <http://www.lpg.or.jp/> LPガス安全委員会

絶賛発売中!

おつまみ・おやつに! **ござかなちゃん**

高たんぱく

カルシウムたっぷり!

株式会社ヤマノホールディングス
お問合せ 03-3378-2952

私たちの団体は 次の創立100周年へ向けて 71年目の歩みをはじめました。 家庭を、地域を、 日本を良くするため 共に頑張っていきましょう。 皆様のご健康と ご多幸をお祈りいたします。 今年もよろしくお願いいたします。

全国女性団体連絡協議会

ガス漏れは 見えぬからこそ 警報器

しっかり見守ります!

交換期限の年 20XX年

ガス警報器工業会キャラクター ほあんぽあん(保安保安)

■ガス警報器 ■CO警報器 ■住宅用火災・CO警報器 ■住宅用火災・ガス・CO警報器 ■業務用換気警報器

警報器の交換期限は5年です。 検索

ガス警報器工業会 <http://www.gkk.gr.jp>

HABOMAI 北海道産 全国女性団体連絡協議会公認昆布

歯舞早煮昆布

皆さまが支えています

歯舞早煮昆布は、全代会が北方領土返還運動の一環として、北方領土で採れた貝殻島産神前昆布を歯舞漁協で袋詰めしたものを全代会公認昆布として取扱っております。

歯舞早煮昆布のご愛用 全国女性会の活動資金源

歯舞早煮昆布 200g巻タイプ 歯舞早煮昆布 200g切タイプ

歯舞漁業協同組合

「壽祝桜四月大歌舞伎」
 2023年4月8日(土)~4月25日(火)
 出演者 中村芝翫、松本幸四郎、片岡愛之助、片岡孝太郎、中村梅玉
 開演時間 昼の部11時/夜の部16時
 定価料金(税込)一等席(1階席・2階席正面)15,000円
 会員様 特別価格(税込) 一等席 13,500円

「市川猿之助奮闘歌舞伎公演」
 2023年5月3日(水)~5月28日(日)
 出演者 市川猿之助、他
 開演時間 昼の部11時30分/夜の部16時
 定価料金(税込)一等席(1階席・2階席正面)15,000円
 会員様 特別価格(税込) 一等席 13,500円

明徳座 千103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-31-1
 受付時間 平日9:00~17:00
 【フリーダイヤル】0120-64-3800
 ※混雑状況によっては、御希望の日程でお席をご用意出来ない場合がございますので予めご了承ください。
 明治座創業150周年記念公演
 「大逆転 大江戸桜誉販」
 2023年3月4日(土)~3月28日(火)
 開演時間 昼の部12時/夜の部17時
 定価料金(税込)S席(1階席・2階席)13,500円
 会員様 特別価格(税込) S席12,150円